

2021. 12. 20  
 <配信枚数2枚>

報道関係者 各位

**リーダーに求められる、生きる指針としての「哲学」の獲得を目指す  
立命館西園寺塾 2022年度(第9期生)募集開始  
【出願期間】2021年12月20日(月)～2022年2月28日(月)**

学校法人立命館は、2021年12月20日(月)から、立命館西園寺塾 2022年度(第9期生)の募集(20人程度)を開始します。開講は、2022年5月21日(土)です。

**【本件のポイント】**

- 故・梅原猛氏、稲盛和夫氏が最高顧問。立命館西園寺塾9回目の募集。
- 経営塾・MBAといったビジネススクールとは一線を画した講義内容を展開。
- 修了生は100名以上。起業された方・役員になった方も多数。
- 主たる講義会場は、立命館東京キャンパス。年3回程度のフィールドワークも実施。

**背景／内容**

「人生100年時代」と言われる現在、社会人の学び直しへの機運が高まっています。また、日本政府は2021年12月、「教育未来創造会議」を創設し、社会人が学び直す「リカレント教育」の充実などを議論することを決めました。

学校法人立命館は、2014年春に、学祖西園寺公望の名を冠した21世紀のグローバルリーダー育成講座「立命館西園寺塾」を開講しました。「利他の精神」「慈悲の心」「生命への畏敬」「自然との共生・循環」「自由と平等」「平和と安全」「ものづくり」「足るを知る心」などを学ぶことを通じ、未来の新たな価値創造を担うリーダーを育成します。

個々人が幸せな人生を全うするための力や、アジアと世界が持続可能な社会であるための課題発見力を育成するにとどまらず、ビジョンを描き、自らの言葉で語り、それを完遂できうる行動力を有した、新たな文明の時代を切り拓く人材の育成を目指しています。

**立命館西園寺塾/募集について**

募集期間:2021年12月20日～2022年2月28日

対象:どなたでも応募可能

受講料:1,200,000円(税込み)

応募方法:以下のURLからお申し込みください。

<http://www.ritsumeit.ac.jp/saionji-juku/>
**過年度の立命館西園寺塾の様子**

本リリースの配布先: 京都大学記者クラブ、文部科学記者会

●取材・内容についてのお問い合わせ先

 学校法人立命館 広報課 担当:向山 TEL. 075-813-8300 <http://www.ritsumeit.ac.jp/>

## 別紙

### 講義／講師ラインナップ(一部)

「デジタルエコノミーを飼い慣らす  
— 一分人的なシェアリングエコノミー —」(2021 年度)



小川 さやか  
立命館大学大学院  
先端総合学術研究科 教授

「目指すべき社会を考える  
— アダム・スミスを起点にして —」(2021 年度)



堂目 卓生  
大阪大学大学院  
経済学研究科 教授

「中国・米中関係・世界秩序」(2020 年度)



川島 真  
東京大学 教授

「歴史認識とは何か」(2020 年度)



細谷 雄一  
慶應義塾大学 教授

「古気候学が照らす過去と未来  
— 『想定外』の時代をどう生きるか —」(2021 年度)



中川 毅  
立命館大学  
総合科学技術研究機構 教授  
古気候学研究センター長

「中東を脱神話化する」(2020 年度)



末近 浩太  
立命館大学  
国際関係学部 教授

### 修了生の声(一部)

変化したこと・得たものは、私のなかの人生哲学を確立させてくれたと感じることに尽きます。この1年の学びは、私の人生にとって一番輝くものであり、今後の人生において針路を示すものかもしれません。 【6期生 日清食品株式会社】

西園寺塾は超一流の講師の方々からお話をお聞きし、深く考え、講師の先生方や塾生たちと議論する、素晴らしい学びの場です。仕事との両立は非常に厳しいですが、修了した時、自分の視座が大きく高まっていることを実感しました。 【5期生 株式会社内田洋行】

得たことは様々ありますが、振り返ってみると、3つに集約されるように思います。

①「学びたい」という意欲の醸成。②多面的かつ柔軟な思考を持つことの重要性。③かけがえのない仲間を得たこと。 【4期生 日本航空株式会社】

謙虚になれたと思います。すばらしい講師や優秀な塾生の皆さんに囲まれ、それまでの自分の実力不足を痛感しました。会社にいるときには「自分は仕事ができる」と少々天狗になっていましたが、その鼻っ柱をへし折られました(笑)。 【3期生 サッポロビール株式会社】

塾生との交流によって、自社の人間にない視点や考え方に接することができ、視野が広がりました。それは同時に、自社の特徴を見つめ直す大変貴重な経験でした。 【2期生 トヨタ自動車株式会社】

西園寺塾は、旬なテーマに関して事前に自分なりの考えをまとめて講義に臨み、講義内容や多彩なフィールドで活躍する他塾生の考えとの比較検証を通じて、客観的に自己を知ることができる有益な機会であったと改めて振り返っています。 【1期生 東日本旅客鉄道株式会社】